新人柔道大会要項

1. 大　会　名　　第44回　糟屋区中学校新人柔道大会
　　第34回　糟屋区中学校新人女子柔道大会

2. 主　　催　　糟屋区中学校体育連盟

3. 期　　日　　令和8年10月3日（土）
　　専門部集合8:00　受付・計量・安全マナーチエック8:30　監督会議9:00　審判会議9:15　開始式9:30　試合開始9:40

4. 会　　場　　須恵町立須恵中学校武道場（〒811-2114 須恵町大字上須恵1167－1　℡932－0116）

5. 参加資格　　糟屋区中学校新人体育大会参加基準に準じる。
〈参加制限〉
⑴ 男子チームの編成は、監督（教員・部活動指導員・チームスタッフ）1名、コーチ1名、選手7名以内とする。
⑵ 女子チームの編成は、監督（教員・部活動指導員・チームスタッフ）1名、コーチ1名、選手4名以内とする。
⑶ コーチは各チームよりそれぞれ1名とする。
⑷ 男女ともに団体戦のみとする。

6. 競技方法
⑴ 男子・女子ともに、参加チームで決勝リーグを行い、順位を決める。
⑵ チーム間の勝敗は次の通りとする。
①勝者数の多いチームを勝ちとする。
②①で同等の場合は、「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者の多いチームを勝ちとする。
③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
④③で同等の場合は、「有効」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑤④で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑥⑤で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を必ず行い勝敗を決する。
なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名選出する。
⑶ リーグ戦の順位は次のとおりとする。
①勝ち数で決める。
②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多いチームを上位とする。
③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多いチームを勝ちとする。
④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「有効」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ないチームを上位とする。
⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる敗者数の少ないチームを上位とする。
⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ないチームを上位とする。
⑩⑨で同等の場合は、リーグ戦を通じて「有効」による敗者数の少ないチームを上位とする。
⑪⑩で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ないチームを上位とする。
⑫⑪で同等の場合は、代表戦（1名）による順位決定戦を行なう。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。

7. 競技規則
⑴ 中学校における引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者（コーチ）に引率及び監督の資格を認める。（福岡県中学校総合・新人体育大会開催基準に準ずる）コーチについては出場校の教育職員（部活動指導員を含む）とする。但し、教育職員（部活動指導員を含む）以外のコーチは校長が認め、県中体連に登録し、承認を受けたものとする。地域クラブ活動における引率・監督・コーチは、県中体連に登録し、承認を受けた責任ある代表者・指導者とする。
⑵ 国際柔道連盟審判規定（2025年4月施行）・「少年大会申し合わせ事項」および本大会の申し合わせ事項による。
⑶ 優勢勝ちの判定基準は、以下の通りとする。
団体戦：勝敗の判定は、「一本」「技有」「有効」又は「僅差（指導の差2以上）」とする。
ただし、代表戦により得点がない場合は延長戦（ゴールデンスコア）を行う。
※優劣の成り立ちは以下の通りとする。【　「一本＝反則勝ち」＞「技有」＞「有効」＞「僅差」　】
延長戦：延長戦による勝敗ついて、技による得点がない場合は「指導」差が上回った時点で決する。
⑷ 試合時間は、3分間とする。延長戦は、無制限とする。
⑸ 競技規則に問題が起こった場合は、専門委員会で協議する。
⑹ チーム編成（オーダー）は体重順とし、一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。尚、補欠の選手を入れる場合も体重順になるようにする。（体重が同じ時は、新たに入る者が先鋒に近い方とする）
①試合は、選手5名（女子3名）の対抗戦とする。オーダーの変更は認めない。
②一度退いた選手は、再出場を認めない。
③申し込みの選手が事故のため変更する時には大会開始前において、チーム責任者の印を押した届けをもってこれを認める。
※この場合、補欠の補充を行うものとする。
④欠員が生じた場合は、大将から並べ直し、先鋒側から空きとする。
⑺ 柔道衣の色は白色とし、帯は白帯と黒帯のみとする。柔道衣・女子Tシャツについては全日本柔道連盟が定める規定とする。胸マーキング等について道場名も可とするが、ゼッケンと統一しておかなければならない。
⑻ ゼッケンについては、柔道着の背部にゼッケン（苗字・チーム名入り）を縫いつけ、試合をする。
①布地は白色。サイズは、横30～35㎝、縦25～30㎝とする。
②苗字（姓）を上側3分の2、チーム名を下側3分の1に、男子は黒色、女子は赤色で太く横書きにする。
③縫い付けの場所は、後襟から5～10㎝下部の所で、周りと対角線を強い糸で縫い付ける。
⑼ 開始式前に安全マナーチェックを実施する。
⑽ 全国瞬時警報システム（Jアラート）が鳴った場合は競技を中断し、行政からの指示に従う。その後、安全が確認できたら競技を再開する。
⑾ 地域クラブ活動は、糟屋区中体連総合体育大会参加基準「特別規定　3」を遵守すること。

8. 表　彰　　団体戦は、男女とも1～3位まで表彰。男子は6位まで筑前地区大会出場資格を得る。女子は全チーム筑前地区大会出場資格を得る。

9. 選手申し込み　令和８年１０月２日（金）までに、規定の申込用紙に記入の上、代表者印を押印して郵送する。また、データをメール送信する。
〒811-0112　福岡県糟屋郡新宮町下府２－１－１　TEL 092-963-0035　FAX 092-962-3622 新宮町立新宮中学校内　渕上　創司　宛

10. その他

(1) 外部指導者（コーチ）のベンチ入りは、令和８年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により、手続きおよび登録が完了している者とする。
(2) 外部指導者（コーチ）のベンチ入りは男女問わず１チーム１名とし、ベンチ入り希望者は大会出場申込用紙に氏名を明記の上、チーム１名のみ申請を行う。また，大会当日は本人に限る。
(3) 服装は、審判員に準じた服装とし、マナーを守って指導にあたる。
(4) 大会本部により申し合わせた事項を、監督者会議の折に各チームの監督に連絡し、指導の徹底を図る。
(5) AEDは本部に設置する。
(6) 本大会の会場において事故が発生した場合、医療関係者が応急処置を行ったり医療施設への救急搬送の必要性を判断の上搬送を行ったりするが、これらの処置、判断等について故意または重過失がない限り、医療関係者は責任を負わないこととする。

11. 組み合わせ　【男子団体】　宇美道場、篠栗中、粕屋東中、須恵クラブ、新宮中による総当たりの決勝リーグ
【女子団体】　新宮中、篠栗中、粕屋東中、須恵クラブによる総当たりの決勝リーグ